

## 広島県告示第九百四十六号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第二十九条の規定によって、次の森林を保安林予定森林にする旨の通知を農林水産大臣から受けた。

令和四年十二月二十六日

広島県知事 湯 崎 英 彦

### 一 保安林予定森林の所在場所

広島市安佐北区白木町大字三田字下野原一〇一七の一、一〇二〇、一〇二二の二、一〇二三、一〇二五の三、一〇二七の一、一〇二七の五、一一〇一九、一一〇二二、一一〇二四、一一〇二六、字上大椿一一〇八、一一二〇、一一二二、一一二七の三、一一一八の三、一一一〇七、一一一一四の一

### 二 指定の目的

土砂の流出の防備

### 三 指定施業要件

#### 1 立木の伐採の方法

(一) 次の森林については、主伐は、択伐による。

字下野原一〇二七の一・一一〇二六・字上大椿一一一〇七（以上三筆について次の図に示す部分に限る。）

(二) その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。

(三) 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

(四) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

#### 2 立木の伐採の限度

次のとおりとする。

(「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を広島県農林水産局森林保全課及び広島市役所に備え置いて縦覧に供する。)